



板建発第 125 号
平成20年10月 8日

国土交通省 道路局長 殿

青森県北津軽郡板柳町大字板柳字土井2,3 9番地3

板柳町長 舘 岡 一



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼のありましたこのことについて、別紙のとおり回答します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

青森県 板柳町

- ・地域の活性化や観光、物流に必要な幹線道路や渋滞解消のためのバイパス整備への予算の拡充
- ・維持管理事業（舗装補修事業・側溝修繕整備・老朽化の橋梁整備）の予算拡充と補助制度の創設
県及び市町村の単独費に係る予算については、厳しい財政の中で毎年、予算を減額せざるを得ない状況にある。
- ・除雪事業の補助制度の創設。
- ・歩道のバリアフリー対策（高齢者、障害者に対応した安全で快適に利用できる歩道の確保）
- ・高速道路の有効利用（料金の引き下げ）
- ・事業期間の完成年次計画の短縮。（地域の実情に応じた柔軟な規格等の方法により、効率的かつ迅速な整備を）
- ・地域からの要望路線については、なくてはならない道路と言うことで要望をしていることから着実に整備をして頂きたい。
道路実現稼働率による経済性の評価は、走行量の少ない地域の整備は遅れることが懸念される。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ②

②-1 地域の現状と抱える課題

青森県 板柳町

- ・非常に厳しい財政状況に係る総合的な行財政改革の推進。
- ・少子高齢化の進行、町基幹産業である農業や商工業における後継者不足。
- ・津軽地域（関係 8 市町）の産業振興や住民生活の向上並びに文化観光発展のため、岩木山麓から津軽平野を横断し、青森空港に直結する『津軽横断道路』の早期完成を望んでいる。
- ・市街地付近への雪捨て場の確保。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ③

②-2 地域の目指すべき将来像

青森県 板柳町

- ・地域間の交流や観光及び地場産品等の物流に必要な広域的なアクセス道路の整備による地域づくり。
- ・冬期間の生活道路確保のための消流雪溝の整備。
- ・救命救急センター（県立中央病院）など高度医療施設への時間短縮となる道路の整備。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

青森県 板柳町

重 点 事 項	代 表 事 例	期 待 す る 効 果 や 評 価 等	そ の 他
地域活力の向上	<p>津軽横断道路</p> <p>概要：岩木山麓から津軽平野を横断して、青森空港に直結する道路。 全長 16.3 Km</p> <p>関係する 8 市町で津軽横断道路建設促進期成同盟会で整備促進に取り組む。</p> <p>事業は、既設県道のバイパスとして平成 10 年度から国庫補助事業を取り入れて整備中</p>	<p>本路線は、関係 8 市町を連絡する交通路としての機能は勿論のこと、地場産品等の物流や地域間交流、観光に至るまでの道路で、8 市町の魅力ある町づくりのために欠かせないものであります。</p> <p>平成 15 年度に本路線の最難関箇所である岩木川への架橋が完成し、一部供用開始されまして、観光及び物流に効果が出ている。特に物流についてはりんご市場への搬入に利用されており、地域経済へ寄与している。</p> <p>また、救命救急センター（県立中央病院）及び高度医療施設への時間短縮が図れる。</p>	<p>津軽りんご市場 (りんご専門市場) 19年産取扱量 5万1千t</p>